

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

◇オレンジブック1 物理・分析・放射

| ページ | 箇所 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|--------------------------|---|--|
| 36 | 問20 解答 選択肢2・3 | 解答：1・4 選択肢2・3：解説a 参照。 | 解答：1・5 選択肢2・3：解説1 参照。 |
| 37 | 問21 選択肢1 解説 | よって、温度～反応は左へずれる。 | よって、温度～反応は右へずれる。 |
| 58 | 本文 1) 蒸気圧降下 2～3 行目 | 不揮発性物質の希薄溶液では、蒸気圧降下度(ΔP：蒸気圧降下の大きさ)は、溶質のモル分率(X_B)に比例する(Raoultの法則 ^{※8})。 | ^{ラウール} Raoultの法則 ^{※8} が成立する溶液では、不揮発性物質の希薄溶液では、蒸気圧降下度(ΔP：蒸気圧降下の大きさ)は、溶質のモル分率(X_B)に比例する。 |
| 59 | 本文 3) 凝固点降下 1～3 行目 | 溶媒に溶質を加えて溶液の濃度を大きくしていくと、その効果を打ち消す方向(溶液の濃度を大きくさせないようにする方向)に平衡が移動する。このため、平衡を移動させないようにするためには、溶液の温度を低くしなければならない。よって、 | 削除 |
| 61 | 用語解説 5) 浸透圧 3 行目 | その結果、純溶媒と溶液のモル Gibbs エネルギーが等しくなるまで、溶媒は自発的に… | その結果、溶媒は自発的に… 「純溶媒と溶液のモル Gibbs エネルギーが等しくなるまで、」→削除 |
| 113 | 問2 解答 | 解答：4 | 解答：5 |
| 113 | 問5 解答 | 解答：4 | 解答：5 |
| 123 | 5 速度定数の単位(次元) 1～2 行目 | 反応速度式より、それぞれの単位は～ よって、kの単位 ^{※1} は… | 反応速度式より、それぞれの次元は～ よって、kの次元 ^{※1} は… |
| 143 | 問8 解答 | 解答：4 | 解答：5 |
| 144 | 問12 解答 | 2 ×：正反応において～ | 3 ×：正反応において～ |
| 197 | 問4 解答 | 解答：4 | 解答：5 |
| 198 | 問10 解答 | 解答：4 | 解答：5 |
| 205 | 問20 解説 | $\therefore \text{pH} = \text{pK}_a + \log \frac{[\text{CH}_3\text{COO}^-]}{[\text{CH}_3\text{COOH}]}$ $= -\log(8 \times 10^{-5})$ $+ \log \frac{0.20 \times 1/2}{0.20 \times 1/2}$ $= 4.1 + 0 = 4.1$ | <p>このことから、弱酸である CH_3COOH と弱酸の塩である CH_3COONa は 1 : 1 で存在するため、この溶液の pH は弱酸の pK_a と等しくなる。</p> $\therefore \text{pH} = \text{pK}_a + \log \frac{[\text{CH}_3\text{COO}^-]}{[\text{CH}_3\text{COOH}]}$ $= -\log K_a + \log 1 = -\log(8 \times 10^{-5}) + 0$ $= 4.1$ |
| 340 | 問2 解答 | 解答：2 偏光が光学活性物質中を～ | 解答：3 赤外吸収スペクトル測定法は、特性吸収の観測により官能基の確認に用いられる。 |

| | | | |
|-----|-------|--------------------|--|
| 340 | 問3 解答 | 解答：1 α壊変は、親核種の～ | 解答：2 偏光が光学活性物質中を通過するとき、その振動面が回転する性質を旋光性といい、回転した角度を旋光度という。 |
|-----|-------|--------------------|--|

◇オレンジブック2 化学・生薬

| ページ | 箇所 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|------------------|-------------------------|--|
| 149 | シュウ酸 酸性度 (pH) | リン酸塩 pH 標準液の pH よりも大きい。 | リン酸塩 pH 標準液の pH よりも <small>小さい</small> 。 |

◇オレンジブック3 生物

| ページ | 行数 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|--------|---------------------------|--|
| 26 | 問1 解説 | ○：血管の血液脳関門～ | ×：中枢神経は、脳と脊髄に分類される。脊髄も中枢神経に含まれる。 (参照) 問2の解説 |
| 26 | 問2 解説 | ×：中枢神経は、～ | ○：解説削除 |
| 330 | 問4 解説 | アセチル CoA からオキサロ酢酸を生成する際の～ | ピルビン酸からオキサロ酢酸を生成する際の～ |
| 442 | 問12 解答 | 解答：4 | 解答：2 |
| | 問14 解答 | 解答：4 | 解答：5 |
| 445 | 問26 解答 | 解答：b | 解答：2 |

◇オレンジブック4 衛生

| ページ | 行数 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|----------|--|--|
| 66 | 問5 1 解答 | ○ | ×：スーパーオキシドジスムターゼは亜鉛を含有し、スーパーオキシドの過酸化水素への分解に関与する。 |
| 191 | 問7 解答 | ○：年齢3区分別人口に～ | ×：年齢3区分別人口に～ |
| 209 | 18～20 行目 | c. 症例-対照研究 例：「タバコを吸う人と～調査する。」 d. コホート研究 例：「肺癌患者と～調査する。」 | c. 症例-対照研究 例：「肺癌患者と～調査する。」 d. コホート研究 例：「タバコを吸う人と～調査する。」 |
| 430 | 問105 解答 | ×：アスベストは、～ | ○：アスベストは、～ |

◇オレンジブック5 薬理

| ページ | 箇所 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|--------|---|--|
| 170 | 問5 解答 | 解答：1 | 解答：2 |
| 255 | 問12 解説 | ～、脱分極を起こすことで膜電位依存性 Ca ²⁺ チャネルを抑制し、 | ～、脱分極を起こすことで膜電位依存性 Ca ²⁺ チャネルを <small>開口</small> し、 |

◇オレンジブック 6 薬剤

| ページ | 箇所 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|------------------|-------------------------|---------------------|
| 523 | 複合問題 2-1 解説 3 | ～凍結を避けて-30℃以下で保存し、 … | ～凍結を避けて 30℃以下で保存し、… |

◇オレンジブック 9 実務

| ページ | 行数 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|--------|-------------------------|-------------------------|
| 37 | 問3 問題文 | 麻薬保険処方せんの記事事項でないものはどれか。 | 保険処方せんの記事事項でないものはどれか。 |
| 141 | 問3 解答 | 解答：5 ガス法は、最終滅菌法ではない。 | 解答：2 ろ過法は、最終滅菌法ではない。 |